



報道発表資料の配付日時 5月30日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	宗谷管内「防災研修」等の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 宗谷管内「防災研修」 近年、全国各地で自然災害が発生しており、学校安全の視点から防災に関する研修の必要性が求められていることから、宗谷教育局では、災害が発生した際の学校等の対応について学ぶ目的で、学校の教職員や教育委員会職員を対象に、「防災研修」を開催する。</p> <p>○開催日時： 令和4年5月31日(火) 13:30～15:30(2時間) ※Zoomによる遠隔での実施</p> <p>○内容： ・講話～管内の小・中学校で実施されている「1日防災学校」について ・事例1～北海道胆振東部地震により実際に被災した方々から、学校が避難所になった体験談 ・事例2～学校が被災し、公共施設で教育活動を実施した体験談 ・意見交流～各学校の現状や課題、今後の取組の方向性等についての意見交流</p> <p>2 「1日防災学校」 「1日防災学校」は、各学校が主体となり、防災の専門家による講義や、地域と連携した防災訓練などの防災に関する授業を実施する。</p> <p>○実施予定日：別添「学校一覧」のとおり ※詳細については、別途8月にお知らせします。</p>		
参考			
報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	宗谷教育局 教育支援課長 千代 隆志 TEL ダイヤルイン 0162-33-3740 (内線 3200) 担当者：教育支援課 教育支援係 元由 麻理香 TEL ダイヤルイン 0162-33-3750 (内線 3212)		

宗谷管内「防災研修」 実施要項

～ まさかは必ずやってくる。その時、学校が避難所になったら。 ～

1 目的

道内において災害が発生した際の、学校の対応について学ぶことにより、緊急時に迅速に対応できる技術と知識を備え、被害を最小限に抑えるための学校支援の一助とする。

2 主催

北海道教育庁宗谷教育局

3 日時

令和4年(2022年)5月31日(火)13時30分～15時30分

4 会場

Web会議システム (Zoom)

配信会場：宗谷教育局

受信会場：各所属等

5 参加対象

- (1) 管内市町村立小・中学校及び道立学校の教職員
- (2) 市町村教育委員会職員
- (3) 振興局及び教育局職員

6 日程

13:00	13:30	13:35	13:55	14:25	14:35	15:05	15:25	15:30
接続	開会	講話	事例1	休憩	事例2	意見交流	閉会	

7 内容

- (1) 講話 「1日防災学校について」
講師 宗谷総合振興局長 辻井宏文氏
- (2) 事例1 「胆振東部地震を経験して①」
講師 胆振教育局 義務教育指導監 井内宏磨氏
- (3) 事例2 「胆振東部地震を経験して②」
講師 安平町教育委員会教育次長 永桶憲義氏
- (4) 意見交流
 - ・事例発表後に学校教職員及び市町村教育委員会職員による4～5人のグループで意見交流を実施
 - ・事例を聞いた感想、被災時に備えて学校でやらなければいけないこと等自由に意見交流

8 その他

- (1) 本会議は、Web会議システム「Zoom」を利用します。当日までに、インターネットに接続できる環境及び、システムが利用可能な端末を準備願います。なお、ミーティングの参加に必要なIDやパスワードについては、別途連絡します。
- (2) 当日は各学校の構内図や避難所となる公共施設の図面等を準備願います。
- (3) 旅費等の措置はありません。
- (4) 終了後は、事後アンケートに御協力願います。

令和4年度（2022年度）年度「1日防災学校」実施要綱

北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課
北海道総務部危機対策局危機対策課

1 趣旨

第2次学校安全の推進に関する計画（H29：閣議決定）では、全ての学校において、保護者や地域住民、関係機関との連携協働による体制を構築し、学校安全に取り組むことが必要とされている。

また、国の中央教育審議会においては、今後5年間（令和4年度から令和8年度）における第3次学校安全の推進に関する計画の策定について検討がされており、第3次計画の策定においては、地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育や児童生徒等が自らの判断で安全に対処できる力を身に付けさせるためのより実効性のある避難訓練、関係機関との連携強化、幼児期からの安全教育の充実などが求められている。

こうしたことから、児童生徒等が安全に関する資質・能力を教科等横断的な視点で確実に育むことができるよう、自助、共助、公助の視点を適切に取り入れた系統的・体系的な防災教育や学校と家庭や地域が連携した防災教育を推進するため、地域コミュニティの核となる場である学校等において、授業等に防災の要素を取り入れた「1日防災学校」を実施する。

なお、本年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、コロナ禍における地域と連携した学校安全体制の構築や児童生徒等の防災意識の向上も踏まえて「1日防災学校」を実施する。

2 実施主体

- (1) 市町村立幼児教育施設、小・中学校、義務教育学校、高等学校
- (2) 道立高等学校、特別支援学校、中等教育学校

3 実施期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

4 実施内容・方法

- (1) 各学校等において、防災に関する授業や体験活動を行うこととする。

なお、学校等の実情に応じて、防災専門家による講義や地域と連携した防災訓練を実施するなど、内容の一層の充実に向けた検討をすること。

- (2) 防災に関する授業等は、必要に応じて道・市町村防災担当部局や警察、消防等の防災関係機関の協力を得て実施する。
- (3) 地域防災力の向上を図る観点から、可能な限り、学校等は保護者や地域住民に広く「1日防災学校」の実施を周知し、参加を促すなど地域住民や保護者と連携した防災訓練や教育活動などに取り組む。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて実施する。

5 各機関の主な役割

学校等が当該事業を効果的に実施するため、道・市町村教育委員会は、教育活動へ参画し助言を行うとともに、道・市町村防災担当部局は、保有する防災に関する専門的知識や防災関係機関との連携関係等を活用し、教育活動を支援する。

各機関は、主として次の役割を担うこととする。

なお、ここで示す各機関の役割は例示であり、地域の実情に応じて、役割分担を変更して差し支えない。

(1) 学校等

- ・ 1日防災学校の計画、実施
- ・ 保護者や地域住民への周知

(2) 北海道教育委員会（学校教育局生徒指導・学校安全課、各教育局）、市町村教育委員会

- ・ 学校からの要望に基づく教育活動への参画・助言
- ・ 報道機関への広報
- ・ 各学校等の取組の普及・啓発

(3) 北海道（総務部危機対策局危機対策課、各（総合）振興局）、市町村防災担当部局

- ・ 防災に関するコンテンツ、所有する資機材・備蓄品等に関する情報提供・貸出、職員の派遣
- ・ 防災関係機関等との連絡調整
- ・ 報道機関への広報

■令和4年度「一日防災学校」

※5月30日現在

	市町村名	学校名	実施予定日
1	稚内市	大岬小学校	5月13日
2	枝幸町	枝幸南中学校	6月1日
3	稚内市	富磯小学校	7月20日
4	猿払村	知来別小学校	8月29日
5	猿払村	拓心中学校	9月1日
6	猿払村	浅茅野小学校	9月1日
7	利尻町	仙法志小学校	9月1日
8	豊富町	豊富小学校	9月2日
9	枝幸町	風烈布小学校	9月6日
10	猿払村	鬼志別小学校	9月7日
11	稚内市	稚内中学校	9月8日
12	猿払村	浜鬼志別小学校	9月9日
13	幌延町	幌延小学校	9月13日
14	利尻富士町	鷺泊小学校	9月15日
15	稚内市	稚内東中学校	9月17日
16	利尻町	利尻中学校	9月20日
17	稚内市	稚内東小学校	9月21日
18	中頓別町	中頓別小学校	9月27日
19	中頓別町	中頓別中学校	9月28日
20	利尻町	杏形小学校	9月28日
21	礼文町	香深井小学校	9~10月
22	道立学校	礼文高校	10月4日
23	道立学校	枝幸高校	10月6日
24	浜頓別町	浜頓別小学校	10月28日
25	豊富町	兜沼小中学校	11月17日